

# なんもなんも



## 考えてみませんか？“共生型社会”—オリ・パラを契機に



～1972年札幌オリンピック開催時から高齢化も急速に進展～

7月から9月にかけて開催された『東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会』。コロナ禍での開催に、賛否両論はありながらも、たゆまぬ努力を重ね、ひたむきに競技に臨む選手の姿に、勇気と感動を覚えた人も多いのではないのでしょうか。

南区は、1972年の札幌オリンピック(第11回オリンピック冬季競技大会)とゆかりの深い地でもあります。当時から半世紀の時代の変遷に思いを馳せながら、オリンピック・パラリンピックを機に、“共生型社会”について考えるきっかけにしてみてもはどうでしょうか？この間に、高齢化も著しく進みました。障がい者も、高齢者も、老若男女、年齢・性別・国籍を問わず、誰もがその人らしく、住み慣れた地域で安心して暮らせる社会へ。

そのために、身近でできることはないか？「社会的障壁」となっている事柄はないか？

—そんな小さな思いやりの優しい気持ちで、この「生活支援体制整備事業」の原動力になります。

◎生活支援体制整備事業とは「生活」を「支える・応援」する「体制」を、「整備」していく「事業」です。



## コロナに負けずに営業中！！

就労継続支援A型

### 『社会福祉事業所 アオゾラ』さんをご存じですか？

本部は石山820番地にあり、  
『札幌パークゴルフ石山』の隣です。  
農業や山わさび製品製造や、  
家具作り、マキの生産、配達、



更に、毎年冬には福祉除雪の協力事業所として、大変お世話になっている事業所なのです！

そして、『青空や』というお店を営業しており、パーパークラフトなどの手工芸品や、大人気のおはぎ、おだんご、ケーキ、クッキーやお弁当・お惣菜などの製造、販売をしております。コロナ禍にあっても、区役所へお弁当を配達したり、と、様々な工夫を重ねながら、営業を継続しております。



ほっぺが落ちそうなおはぎ、是非召し上がってみて下さい。

【青空や】 石山1条3丁目1-35 西村ビル1階 10:00～17:00(営業時間短縮の場合あり)  
毎日曜・第4土曜休み TEL 011-592-7451

### 編集後記 生活支援推進員 佐々木

先日のNHKの朝ドラで、モネちゃんが気象予報士の

「津々浦々計画」なるものを社内プレゼンしてました。気象予報士を全国に配置して、どこどこに一人暮らしのお年寄りが居る、とか、身体の不自由な方が居る、とか、更に医療と連携して、普段の処方薬がどうかを知っていれば、災害に遭った時に非常に役に立つのでは？といった内容でした。

これって、予報士と福まちの推進委員や、民生委員やその他地域のお世話上手さんが連携すれば良いのでは！？と、ドラマの事なのに、勝手に一人盛り上がっておりました！

